

請願第6号

子どもたちの通学路の防犯対策や交通安全対策に関する請願

1 趣 旨

子どもの安全確保は、安全・安心な社会の要であり、そのためには児童生徒等の登下校時の防犯対策と交通安全対策が必要である。

現在、学校や警察、地域住民のボランティアによる見守り隊や保護者の当番制による交通指導が行われているが、全国同様、福井県においても不審者情報は少なくない。人目の少ない通学路もあり、子どもたちが被害に遭わないか懸念される。防犯カメラについては、自治会連合会への設置助成はあるが、街頭や公園の設置が主となりがちである。

また、保護者や地域住民が危険箇所気づいても、伝える窓口が分からないという声がある。情報を生かし点検・修繕を進めることができるような相談窓口を周知し、交通事故等を未然に防ぐ必要がある。

そこで、下記のとおりに請願する。

記

子どもたちの安全のために通学路の防犯対策や交通安全対策を行うこと。また、通学路への防犯カメラの設置、危険箇所を伝える窓口の周知、危険箇所の点検・修繕などをより一層進めること。

2 提 出 者

福井の教育をよくするための県民協議会 会長 笠松照喜

3 紹 介 議 員

西本正俊、北川博規、細川かをり、山岸みつる、西本恵一

4 受 理 年 月 日

令和6年11月20日